

令和元年（平成 31 年）度第 3 回豊明市地域公共交通会議 議事録  
 （豊明市地域公共交通活性化協議会合同会議）

日 時 令和元年 11 月 1 日（金） 午前 9 時 30 分から午前 11 時 30 分まで  
 場 所 豊明市役所 本館 3 階 会議室 3 A B  
 出 席 者 19 名（うち代理出席 5 名）  
 欠 席 者 6 名  
 事 務 局 豊明市役所 行政経営部 企画政策課  
 傍聴の可否 可  
 傍聴の有無 有（10 名）

議 題 （1）「チョイソコとよあけ」第 4 期運行計画（案）について  
 （2）ひまわりバス停留所の設置要望について  
 （3）豊明秋まつりに伴うひまわりバス無償運行について

そ の 他 市内中学生の自由研究成果紹介

議 事 内 容

※内容（要旨）内では、チョイソコとよあけを「チョイソコ」と記載しています。

発 言 者	内 容（要 旨）
	開会
<b>会長挨拶</b>	
松 本 会 長	色々な場所で「チョイソコ」という名前を耳にする機会が増え、全国から着目されている。我々も気を引き締めるとともに、市民に喜ばれ、かつ、交通事業者も納得いただけるような「チョイソコ」を作り上げていきたい。
<b>（会議前報告）</b>	
委 員 （アイシン精機）	<p>会議に入る前にひとつお詫び申し上げたい。第 2 回公共交通会議で決定された事業者停留所の増設等に関するルールでは、毎月 5 日に事業者からの受付を締め切り、チョイソコ部会員への確認、公共交通会議委員へのお知らせを経て、チョイソコ通信により会員に周知することとしていた。</p> <p>今回、10 月発行のチョイソコ通信において、まだ皆さまへの確認及びお知らせの前であった 12 月 1 日からの増設停留所を掲載して送付してしまった。理由としては、毎月発行のチョイソコ通信だが、年末に限っては年末年始の運休に関するお知らせを早めに周知するため、11・12 月の合併号として 12 月上旬の発行を検討していた。そのため、11 月中に 12 月 1 日からの増設停留所の周知ができないため、我々の判断で 10 月のチョイソコ通信に掲載することとしたためである。</p> <p>今後は、社内でのチェック機能を強化し、再発防止を徹底するとともに、公共交通会議で決められたルールを順守していく。</p>
<b>【協議事項】 議題（1）「チョイソコとよあけ」第 4 期運行計画（案）について</b>	

松本会長	<p>(資料1、図12 名鉄バスへの乗り換え案内件数)</p> <p>名鉄バスへの乗り換えを上手に利用されているが、「乗り継ぎ先を探す」「ダイヤを見つける」という行為をオペレーターが補助することによって、「乗り換え」のハードルを下げている可能性が考えられる。今後も、基本的には第2期と同様の運用で進めるとのことだが、オペレーターが影響する部分大きい。</p> <p>オペレーターの質については、これまで同様に担保されるのか。</p>
委員 (アイシン精機)	乗り換えが必要な移動については、チョイソコ予約時に名鉄バスの発着時刻も案内しており、今後も継続していく。
松本会長	名鉄バスのダイヤは、予約システムの中で表示されるような仕様となっているのか。
委員 (アイシン精機)	時刻表を目視で確認している。
松本会長	汎用的かつG T F Sのデータなどが使用でき、多方面で活用できるようなシステムの構築をお願いしたい。
松本会長	<p>(資料5、P.20 予約に関する事項)</p> <p>他の公共交通会議において、事前予約は、年齢が高齢になるほど予約した事を忘れてしまう可能性があることから難しいとの意見を伺ったことがある。事例はあるか。</p>
委員 (アイシン精機)	事前予約の大半が“通院”という事もあって、行動がパターン化されており、事例はほぼない。
松本会長	利用日前日に利用者への確認連絡は実施しているか。
委員 (アイシン精機)	実施していない。
委員 (豊明交通)	<p>(関連意見)</p> <p>タクシー会社の見地では、予約期間は1週間前から30分前が限界だと考える。経験上、利用者が予約を忘れるケースも必ずある。</p> <p>また、15分前まで予約可能となると運行スケジュールはかなりタイトになる。事業運営側の立場として、少しでも利便性を上げたいという考えもあると思うが、運行側の立場を考えると、安全性に配慮して運行には余裕を持たせたほうがよい。</p>
松本会長	予約時期の統計データはあるか。
委員 (アイシン精機)	<p>データはあるが集計できていないため、次回お示しする。</p> <p>予約期間については、第3期より2週間前から15分前に拡大した。ただし、予約時間の拡大と予約が取れるかは別問題である。チョイソコの予約は先着であるため、15分前の予約が必ずしも成立するとは限らない。予約成立も考慮すると30分前が一番実態に近いと捉えている。</p>
松本会長	<p>チョイソコ利用者は、予約が取れない事によって「もっと前から予約する」「タクシーを使う」といった使い方を学んでいく。そういう意味では、チョイソコとタクシーは補完関係になり得ると考えている。</p> <p>次回、統計データの提出をお願いする。</p>

<p>委 員 (交通対策課)</p>	<p>(質問)</p> <p>① 曜日ごとの影響は分析しているか。また、チョイソコ利用の曜日変動に対する既存公共交通への影響はどうか。</p> <p>② 利用者が増えることにより予約成立も難しくなるが、車両を増やすなどの考えはあるか。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>(①に対する回答)</p> <p>曜日ごとのデータはあるが集計できていないため、次回お示しする。</p> <p>また、曜日変動に対する既存公共交通への影響は調査できていない。チョイソコの運行エリアが拡大するということは、既存公共交通の運行エリアとの重複が増えるということである。ただ、既存公共交通でカバーできない部分すべてをチョイソコが担う必要はないと思っている。市内のタクシー事業者と話をしながらタクシーもチョイソコも活用し、すべての公共交通がバランスのとれたネットワークを構築していきたい。</p> <p>(②に対する回答)</p> <p>利用者の増加により、予約不成立件数の増加や利用希望時刻との差異が拡大するようであれば、3台目の導入を検討していく。</p>
<p>委 員 (アイシン精機)</p>	<p>(②の補足説明)</p> <p>デマンド交通であるチョイソコは市内を面的に移動する。そのため、1台あたりの運行範囲が拡大するほど運行効率は下がる。実証実験の経過から判断すると、きめ細やかなサービス提供ができるのは1台あたり半径2km程度と考えている。</p>
<p>松 本 会 長</p>	<p>既存公共交通への影響はしっかり調べるべきである。定量的に大きな影響があるとまでは言えないが、少なくとも既存公共交通への何らかの影響はあるはずである。</p>
<p>委 員 (名鉄バス)</p>	<p>チョイソコから名鉄バスへの乗り換えについては、利用者の乗り換えに対する抵抗感を懸念していた。しかし、実際にはオペレーターの案内により、ある程度軽減されているのではないかと。</p> <p>実際の利用件数では、第2期の7～9月間の豊明団地線は対前年比10%増、吉池団地線は前年比1%減となった。ただ、増減に占めるチョイソコが影響する部分はさほど大きくないとみており、外出機会の創出ができていないのではないかと。課題は多いが、できる限り協力して共存できるよう進めていきたい。</p>
<p>委 員 (東名交通)</p>	<p>影響はあると思う。ただ、豊明市民のお客様には今までずっとお世話になっている部分もあるため、共存・共栄ができればと思う。できる部分とできない部分はあるが、色々と意見を交換させていただきたい。</p>
<p>委 員 (豊明交通)</p>	<p>影響はゼロではない。考え方として「これだけしか影響がない」のではなく「少なからず影響がある」という事で認識いただきたい。</p> <p>また、当初から言っていることだが、運用はあまり複雑にしないほうがよい。利用者の利便性や運営予算面を考えると停留所は多いほうがよいのかもしれないが、それだけ複雑になるということも改めて認識いただきたい。</p>
<p>委 員 (バス協会)</p>	<p>チョイソコ導入当初はバス利用者の減少を心配していたが、名鉄バスの状況を聞き、高齢者の外出が増えることによりバスを含めた他の公共交通利用の増加に繋がるなら結構なことである。</p>

松本会長	<p>既存公共交通へは少なからず影響はあるが、お互いの利用者が増えていくような方を模索する必要がある。今、若者の「外出」が減ってきている。一方で、高齢者は元気に出歩いており、更に出歩いてもらう事がそもそもチョイソコの目的である。健康長寿課主催のイベント時には満車になるとの事だが、目的を作って外出してもらうところが事業のねらいであり、本来チョイソコが目指すべきところである。</p> <p>今後は、健康長寿課主催のイベントやスギ薬局が取り組んでいるような情報もご紹介いただきたい。</p>
委員 (愛知運輸支局)	<p><b>(意見)</b></p> <p>① 議事に入る前にアイシン精機よりお詫びがあった事業者停留所増設の件については、ルールを順守しなかったアイシン精機もそうだが、そもそもチョイソコ部会員に諮るのは豊明市である。チョイソコ部会員宛にアイシン精機より謝罪文書があったが、豊明市も事務局として問題意識を持って頂き、部会員宛に市からも連絡があると丁寧ではないか。</p> <p>② 先日開催されたチョイソコ部会において、チョイソコがタクシーに及ぼす影響について検証するため、豊明市からタクシー会社に対してデータの提供依頼があった。先ほどの質問にもあったように、チョイソコの既存公共交通に対する影響を様々な視点から検証していくため、タクシー会社からもデータ等を出していただくなど、市もタクシー会社も互いに協力してほしい。</p> <p><b>(資料5、P.6 (2) 事業者停留所)</b></p> <p>③ (資料4より) 事業者をスポンサーと読み替えた理由は。</p>
事務局	<p><b>(③に対する回答)</b></p> <p>「事業者」や「協賛企業」といった様々な表現となっていることから、アイシン精機と事業者間の契約で明記されている「スポンサー」という文言に統一するという意味で読み替えた。ただ、かえって分かりにくくなっているため再考する。</p>
委員 (愛知運輸支局)	<p><b>(チョイソコ会員アンケートについて)</b></p> <p>チョイソコ部会ではアンケート案の資料配布があったが、現在はどうなっているのか。また、その内容については、チョイソコは公共交通機関のひとつとして、決して「チョイソコありき」で考えないようにしていただきたい。</p>
事務局	<p>先日のチョイソコ部会終了後、チョイソコ部会員に最終確認という形でアンケート案を郵送したが、そこから更に修正が入り、ようやく内容が固まった段階である。</p> <p>このアンケートは、チョイソコの登録会員に対して実施するものであるため、どうしてもチョイソコ中心の設問となってしまう。ただ、チョイソコ導入以前の移動手段やチョイソコ以外に利用している交通手段など「チョイソコありき」の内容にはしていない。</p> <p>会議終了後、確認の意味も含めて早急に委員の皆様へ郵送させていただく。なお、発送は早くも11月の第2週目を予定している。</p>
委員 (障福連)	<p><b>(要望)</b></p> <p>障がい者は車両の乗降に時間がかかる。運行事業者の皆さまにはご迷惑をおかけするが、よろしく願いしたい。</p>

委 員 (女性の会)	<b>(資料1、図2 会員(登録者)数(年齢×男女))</b> 会員登録を見ると、どの地区も女性が多い。会員登録方法として、以前は地域の説明会などで登録用紙を受け取り登録していたが、現在も変わらないか。 また、事業者の店舗の中に用紙を置くなど、まだ会員登録されていない方の目にも触れるようにしてはどうか。
事 務 局	現在は、パンフレット兼申込用紙という形で配布している。また、市役所をはじめ、一部事業者の店舗にも設置してある。今後も、事業者店舗への設置は拡大していきたい。
委 員 (市民公募)	<b>(質問)</b> 今年の5月の大型連休ではチョイソコは連休だったが、その理由は。
事 務 局	オペレーションセンターが休みのためである。ただし、本格運行を見据えたときに、長期連休の間に公共交通が使えないということは問題であるため、今後検討していきたい。
委 員 (大府市)	<b>(質問)</b> 本格運行までの全体的なスケジュールをお聞きしたい。
事 務 局	来年の10月を目途に本格運行へ移行したい。現在は、3月間のローリングにより運行計画を定めて実施しているが、令和2年4月からの第5期では、本格運行とほぼ同様の内容で、6月間の運行計画を定め、そのまま本格運行に入っていきたいと考えている。
<b>【 承 認 】</b>	
<b>【報告事項】 議題(2) ひまわりバス停留所の設置要望について</b>	
事 務 局	<b>(質問)</b> 停留所設置による地域の需要を判断するため、仮の停留所を設置することは可能か。
委 員 (愛知運輸支局)	制度の中で可能かどうか一度確認するが、利用者への周知や運行事業者の体制等も含めて総合的に判断すると、仮の停留所はあまり望ましくない。 また、停留所設置基準の制定は難しいと思われる。メルクマールのなものであれば可能かもしれないが、明確な基準はなじまないと考える。そして、停留所の増設等に関して、とりわけ廃止については必ず旅客利便が損なわれる方が存在し、周辺住民の理解なども必要となってくるため、地域や運行事業者とよく話し合っていたきたい。
松 本 会 長	地域から要望が出るのは非常に良い事である。地域に必要なバス停あるいは移動手段を検討できるというのが公共交通会議の趣旨である。一方で、その要望が適正であるかどうかを判断するための基準を考えたいということである。基準の制定は難しいという事だが、できる範囲で検討していきたい。
<b>【報告事項】 議題(3) 豊明秋まつりに伴うひまわりバス無償運行について</b>	
	(意見なし)
<b>【その他】 市内中学生の自由研究成果紹介</b>	
松 本 会 長	公共交通の本質をついた内容で素晴らしい取り組みである。将来を期待したい。
<b>【 了 】</b>	